

令和8年度
みさき小学校
学校だより

たぶの木

ふるさとを誇りに、つながりを力に、未来を拓く子
～学びあう子、思いやりのある子、たくましい子～

7月号
7月27日発行

今年も7月5日(日)に、「第20回みさき小学校相撲大会」を開催することができました。本校勤務4年目となる私にとって4回目の相撲大会でしたが、毎年、大きな感動があります。応援の聲が響く中、どの子も土俵に上がり、一番一番に真剣に向き合う姿は、たいへん見応えのあるものでした。大相撲で「宝龍山」として活躍された坂口靖幸様が今年も来校してくださり、全児童との相撲対決もたいへん盛り上がりました。相撲大会は、学校の力だけではできない行事ではありません。三崎町相撲連盟様をはじめ、PTAの皆様はもちろんのこと、書き出せばきりがなくらい多くの方が、見えるところ、見えないところでみさき小学校を支えてくださっています。まさに、「地域の力」の大きさを感じる行事です。本当にありがたいことです。

7月16日には、みさき小学校三崎中学校合同で、学校寄席「笑顔満開プロジェクト」を開催いたしました。本物の落語に触れ、5・6年生の「地域の方々と一緒に笑いたい」という思いから、24時間テレビチャリティー委員会様の復興支援を受けて実現したこの会は、小学生や中学生、保護者、地域の方々、職員の笑顔が会場いっぱいになりました。

地域の皆様と一緒に種植えた「ひまわり」も、この暑さの中、大きくなってきました。

そして、今、子供たちは7月21日(火)から始まった夏休み真っ只中です。25日(土)には、地域の方々のご尽力のもと三崎町復興地引網体験会が行われ、今年も多くの子供たちが、三崎の海の魅力、地域の方々の魅力に触れることができました。この夏も、子供たちはいろいろなことを体験し、成長してくれることでしょう。子供たちが楽しく安全に過ごすことができるよう、ご家庭と地域で、安全についての声掛けや見守りをお願い致します。地域の皆様、この夏も、みさきっ子たちを、よろしくお願い致します。

校長 角 みのり

水泳学習 6月30日(飯田小) 7月14日(若山小)

水泳学習がありました。少し水が冷たいように感じましたが、みんなとても楽しそうでした。低学年と中学年はプールの浅い方で、水遊びとして歩く、走る、潜るや輪ぐり、宝さがし、だるま浮きなどを楽しみながら取り組みました。高学年は、け伸びとクロールを中心に取り組みました。入水してすぐは手足の使い方が十分ではなかったのですが、終盤には見違えるくらい腕の使い方とバタ足が上手にできるようになりました。



校内相撲大会 7月5日

第20回みさき小学校相撲大会が開催されました。個人戦、三人抜き、団体戦それぞれの戦いで、勝利をかけた熱い戦いが繰り広げられました。勝っても負けても「礼に始まり礼に終わる」姿が見られました。それぞれを力一杯応援する姿も見られました。恒例のお楽しみコーナーでは、大相撲で「宝龍山」として活躍された坂口力士が登場し、温かな笑いが起こる中、子ども達は一生懸命に坂口力士に立ち向かっていました。多くの方々のおかげですばらしい大会となりました。大会の運営、準備、片付けをしてくださいました三崎町相撲連盟、保護者や地域の皆様はじめ関係者の皆様、本当にありがとうございました。



学校寄席 7月16日

みさき小・三崎中合同で学校寄席を開催しました。地域の方にも参加を呼びかけ、たくさんの方と一緒に笑うことができました。子どもたちにとっては、本物に触れる良い機会となりました。



8月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
				全校登校日 ごみ拾いボランティア 奥能登小さなおも ちゃの国キャラバン		
9	10	11	12	13	14	15
		学校閉庁日 山の日	学校閉庁日	学校閉庁日	学校閉庁日	
16	17	18	19	20	21	22
					全校登校日 下校バス11時50分	
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5
		2学期始業式		陶芸教室5・6年	スポーツキャラバン	
6	7	8	9	10	11	12
	袖司書来校	たんぼぼさん 読み聞かせ	生き物観察会 3・4年		プログラミング体験 教室	

施設めぐり・史跡めぐり

市内各施設・各史跡をめぐり、それぞれに学びに興味をもつきっかけになったり、学びをさらに深めたりする機会となりました。

《児童の感想》

◆3年生 「しせつめぐりを通して考えたこと」

ぼくがしせつめぐりで一番心に残っている場所は、消防署です。なぜかという、実際にホースをもって水を出したり、救急車に乗って血圧を測ったりして楽しかったからです。

消防士さんに、「火事がない時は、何をしているのか。」を聞くと、「トレーニングや、パソコンを使った仕事、会議などをしている。」と言っていました。火事が起きた時に備えて準備をしていることが分かりました。

珠洲警察署では、「百二十件の泥棒たちをつかまえた。」ということを知りました。ぼくたちの安全を守ってくれていることを知って、ほっとしました。また、どんなお仕事をしているかを聞いた時に「交通安全教室を開いたり、交通事故にあった人をすぐに助けたりしている。」と言っていました。自分だけではなく、誰かを助けようという思いで行動しているところが素敵だと思いました。

◆4年生 「しせつめぐりで学んだこと」

わたしが、しせつめぐりで心にのこったことは、市長さんが「さいがいでこわれた道をできるだけ早く直したい。」とおっしゃっていたことです。わたしも何かきょう力したいと思いました。ききかんりしつでのお話では、放送が宇宙にあるえいせいを通して、わたしの家までとどいていることも初めて知りました。もし、つなみが来たとしても、おせんがこわれなように、三階においておくという工夫があることも分かりました。

うめたてしよ分場では、ごみをうめることによって地球へのわるいえいきょうはあるのか気になっていましたが、「えいきょうを与えないように、しよ分場と自然との間にシートをはさんでいる。」とおっしゃっていたので安心しました。

今日のしせつめぐりで知らないことがたくさん知れてうれしかったです。

◆5年生 「しせつめぐりで学んだこと」

私が今日、しせつめぐりで心に残ったことは三つあります。最初のケーブルテレビ珠洲放送センターは、いつも見ている珠洲チャンネルの場所が想像とは違っていたし、防音でいろいろな工夫がされていることを知って勉強になりました。

能登農業協同組合では、最初に予冷库という場所に入りました。ファンのようなものが六つもあり、それらでより中を冷やしているのかなと思いました。

最後に、里山里海自然学校に行きました。地球温暖化が進んでいるため、雲の実験をしていることを初めて知りました。この研究のために、外国の人たちも加わっていることがさらに驚きました。また、昔作られていたかわらは、私が住んでいる雲津で作られていたと分かり、今度おじいちゃんにいろいろと聞いてみようと思いました。

◆6年生 「しせきめぐりで感じたこと」

ぼくはしせきめぐりを通して、たくさん学びましたが、特に心に残っていることは二つあります。

一つ目は、どの場所も有名な人が残っていたということです。例えば、西方寺古窯跡や須須神社など、全て誰かが作り、残し、それをいろいろな人が受け継いできたのだと分かりました。ぼくは自分にできることとして、祭りという文化を残していきたいと思いました。

二つ目は、奥能登珠洲塩田村です。理由は、ぼくは塩が大好きなので、もともと行くのを楽しみにしていました。ビデオを見てみると、塩の作り方がくわしく分かり、勉強になりました。「塩をまくことができるかな」と楽しみにしていましたが、天気と時間の関係で、残念ながらできませんでした。でも、珠洲のことを知ることができてよかったです。

